

Gard Insight

コンテナでの皮の輸送



こちらは、英文記事「[Carriage of hides and skins in containers](#)」（2017年11月3日付）の和訳です。

CINS がコンテナでの皮の輸送に関するガイドラインを発表しました。

毎年、世界中で約 700 万トンにのぼる未加工の動物の生皮が、革製品に至る前の様々な段階で処理され、輸送されています。

汎用のコンテナで皮を輸送すると、輸送中に腐食性の塩水が漏れるなどの問題が生じる可能性があります。塩分を含んでいる湿った状態の生皮から塩水が漏れて、コンテナの床や塗装が損傷したり、隣接したコンテナが汚染したり、船舶の甲板や接続金具が腐食したりすることがあります。また、近くに保管されているリーファーコンテナへの給気に影響を及ぼす可能性もあります。生皮から非常に強い悪臭が発せられることがあり、バクテリア、感染症、腐敗作用、木食い虫によって公衆衛生面でのリスクが生じる可能性もあります。

皮の輸送に関するクレーム件数を減らそうと、[貨物事故通知システム \(Cargo Incident Notification System \[CINS\]\)](#) は、こうした貨物を適切に梱包・申告・輸送するための[詳細なガイドライン](#)を発表しています。

Gard は CINS のアドバイザーメンバーであり、Gard のメンバーの皆様も多くも CINS のメンバーに名を連ねています。Gard では、まだ未加入のコンテナ船運航会社の皆様にも、CINS への加入を推奨しています。CINS は、定期船業界の安全性の向上を図るために、特定の貨物がもたらすリスクや不適切な梱包などの課題に取り組んでいます。

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されています。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。